



平成31年度（2019年度）

学生募集要項

特別入試（推薦入試・社会人入試）

公立小松大学

目 次

I. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
II. 推薦入試	3
1. 募集人員	3
2. 試験日程	3
3. 地域推薦	4
（1） 募集人員	4
（2） 推薦要件	4
（3） 選抜方法	5
（4） 試験期日・試験時間・試験会場	6
（5） 出願手続	6
（6） 受験票の発送	8
（7） 合格者発表	8
（8） 入学手続	8
4. 一般推薦	9
（1） 募集人員	9
（2） 推薦要件	9
（3） 選抜方法	9
（4） 試験期日・試験時間・試験会場	14
（5） 出願手続	14
（6） 受験票の発送	16
（7） 合格者発表	16
（8） 入学手続	16
III. 社会人入試	17
（1） 募集人員	17
（2） 出願資格	17
（3） 選抜方法	17
（4） 試験期日・試験時間・試験会場	18
（5） 出願手続	18
（6） 受験票の発送	20
（7） 合格者発表	20
（8） 入学手続	20
IV. 受験及び就学上特別な配慮を必要とする者との事前相談	20
V. 入試情報の公表	21
VI. 個人情報の取扱い	21
VII. 初年度学納金等	22
VIII. その他（問い合わせ先、試験会場等所在地略図）	22

I. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学は、基本理念である「地域と世界で活躍する人間性豊かなグローバル人材を育成する大学」「持続的発展に向けて生産システムや人間の健康医療の科学技術を革新し、異文化交流を推進する大学」「地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学」に共感し、十分な基礎学力とともに、次のような資質を有する学生を求める。

- 学習意欲と探究心を持って自己実現を目指す人
- 豊かな教養を身につけ、地域社会と人類の発展に寄与しようと努力する人
- 社会が抱える問題について主体的に学び、その解決に取り組む意欲のある人

【生産システム科学部生産システム科学科】

本学科の教育理念及び教育目標に共感し、地域と世界の産業に貢献しようとする次のような学生を求める。

- 数学、物理など、ものづくりの仕組みを理解できる基礎学力を有し、機械、電気、電子、情報に関する知識や仕組みについて高い関心をもつ人
- サステイナブル（持続可能な）社会の実現を目指し、未来の生産システムの構築に強い意欲をもって取り組める人
- 豊かな教養と幅広い人間性を備え、地域社会の持続的発展に誇りと喜びを持って貢献できる人

【保健医療学部看護学科】

本学科の設置の目的、教育理念と教育目標に共感し、次に示した3つのすべてを併せ持つ学生を求める。

- 人々の営みや健康問題に関心を持ち、看護師または保健師として地域社会の医療・保健・福祉分野の発展に貢献しようと努力する人
- 相手の立場に立ち、思いやりをもって接することができる人
- 看護学として必要とされる専門知識・技術を学ぶための基礎学力を持った人

【保健医療学部臨床工学科】

本学科の教育理念及び教育目標に共感し、本学科を成長の場としたいと願う次のような学生を求める。

- 人の尊厳を重んじ、生命への高い関心と倫理観を有する人
- 人の命に対して真摯に向き合い、病を抱える人の回復のために自らの持つ力を最大限に発揮して取り組もうとする人
- 臨床工学を学ぶための理数系科目の基礎学力と、医療に関する高い学修意欲を有する人
- 医療専門職の一員として、関連する医療職種を理解し、チーム医療や地域医療に貢献のできる資質を有する人

【国際文化交流学部国際文化交流学科】

国際的視野から地域貢献を目指す人文社会学系の総合学部であり、本学科の教育理念及び教育目標に基づいて次のような学生を求める。

- 南加賀地域及び北陸の発展に強い意欲を有する人
- 自国の文化に誇りをもち、国際社会とその文化的多様性を探求することを通じて、南加賀地域をはじめとする地域社会の発展に貢献できる人
- 海外事情に関心があり、外国語能力をさらに向上させたい人
- 地域社会などの実態調査を通じて情報分析能力を身につけたい人
- 問題発見能力を鍛え、個性的な発想によって新しい価値を創造する意欲のある人

Ⅱ. 推薦入試

推薦入試は、一般推薦及び地域推薦（市内推薦及び県内推薦）により以下のとおり実施します。

国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合、課さない場合も含めて）へ出願できるのは、1つの大学・学部に限られるので注意してください。

1. 募集人員

学部	学科	募集人員			
		一般推薦	地域推薦		計
			市内	県内	
生産システム科学部	生産システム科学科	7人	6人	7人	20人
保健医療学部	看護学科	2人	5人	5人	12人
	臨床工学科	3人	2人	3人	8人
	計	5人	7人	8人	20人
国際文化交流学部	国際文化交流学科	7人	7人	6人	20人
合 計		19人	20人	21人	60人
大学入試センター試験		課す	課さない		

（注） 1. 推薦入試の市内とは石川県小松市内を、県内とは石川県内をそれぞれ指します。

2. 推薦入試の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般入試の合格者で補充します。

2. 試験日程

① 平成31年度大学入試センター試験（一般推薦のみ）

平成31年1月19日（土）、20日（日）

② 個別学力検査等

入試区分	出願期間	入学試験日	合格者発表日	入学手続期限
地域推薦	平成30年 11月1日（木）～ 11月7日（水）	平成30年 11月17日（土）	平成30年 11月22日（木）	平成30年 12月7日（金）
一般推薦	平成30年 12月17日（月）～ 12月25日（火）	平成31年 2月2日（土）	平成31年 2月10日（日）	平成31年 2月19日（火）

3. 地域推薦

(1) 募集人員

学部	学科	募集人員	
		市内推薦	県内推薦
生産システム科学部	生産システム科学科	6 人	7 人
保健医療学部	看護学科	5 人	5 人
	臨床工学科	2 人	3 人
	計	7 人	8 人
国際文化交流学部	国際文化交流学科	7 人	6 人
合 計		20 人	21 人

(注) 1. 大学入試センター試験を免除します。

2. 地域推薦の市内とは石川県小松市内を、県内とは石川県内をそれぞれ指します。

3. 推薦入試の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般入試の合格者で補充します。

(2) 推薦要件

以下の①から③のすべての条件を満たす者

① 次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者

イ 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに修了又は修了見込みの者

ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに修了又は修了見込みの者

② 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が「3.5 以上」あり、出身学校長が責任を持って推薦できる者

ア 市内推薦

次の i 又は ii のいずれかに該当する者

i 小松市内に所在する高等学校を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者

ii 高等学校卒業年度の 4 月 1 日以前から引き続き小松市内に住所を有する者で、小松市外に所在する高等学校を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者

iii 高等学校からの推薦人数は、学部学科ごとに次のとおりです。

- ・ 生産システム科学部 生産システム科学科 1校3人以内
- ・ 保健医療学部 看護学科 1校2人以内
- ・ 保健医療学部 臨床工学科 1校1人
- ・ 国際文化交流学部 国際文化交流学科 1校3人以内

イ 県内推薦

- i 石川県内（小松市を含む。）に所在する高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、高等学校卒業年度の4月1日以前から引き続き石川県内（小松市を含む。）に住所を有する者
- ii 高等学校からの推薦人数は、各学部学科とも1校1人です。

③ 合格した場合、入学することを確約できる者

（3）選抜方法

市内推薦及び県内推薦は、大学入試センター試験を免除し、調査書、推薦書、志願理由書、面接、課題作文により学習意欲や能力を総合的に判定します。

学部	学科	推薦 区分	募集 人員	個別学力検査等教科・科目名等	
				教科等	科目名等
生産システム科学部	生産システム科学科	市内 推薦	6人	その他	面接（個人） 100点 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質を 評定します。（数学・物理の基礎に関 する試問を含む。）
		県内 推薦	7人		
保健医療学部	看護学科	市内 推薦	5人	その他	面接（個人） 200点 多面的な質問を行い、勉学意欲と資 質・適性を評定します。
		県内 推薦	5人		
	臨床工学科	市内 推薦	2人	その他	面接（個人） 200点 多面的な質問を行い、勉学意欲と資 質・適性を評定します。
		県内 推薦	3人		
国際文化交流学部	国際文化交流学科	市内 推薦	7人	その他	面接（個人） 100点 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質 を評定します。 課題作文 100点 日常生活又は地域、国際をテーマとす る英語による導入文（リード文）を提 示し、当該テーマについて日本語で自 由作文させることで、文章表現能力等 の資質を評定します。
		県内 推薦	6人		

(4) 試験期日・試験時間・試験会場

学部	学科	試験期日・試験時間	試験会場
生産システム科学部	生産システム科学科	平成 30 年 11 月 17 日 (土) 市内推薦・県内推薦 面接 9:00～	栗津キャンパス
保健医療学部	看護学科	平成 30 年 11 月 17 日 (土) 市内推薦・県内推薦 面接 9:00～	栗津キャンパス
	臨床工学科	平成 30 年 11 月 17 日 (土) 市内推薦・県内推薦 面接 9:00～	中央キャンパス
国際文化交流学部	国際文化交流学科	平成 30 年 11 月 17 日 (土) 市内推薦・県内推薦 課題作文 9:00～10:30 面接 13:00～	中央キャンパス

(注) 試験会場等の詳細は、受験票送付の際に通知します。

(5) 出願手続

① 出願期間

平成 30 年 11 月 1 日 (木) ～11 月 7 日 (水) ※期間内必着です。

※ 出願書類の提出は、郵送(書留速達郵便)のみとし、平成 30 年 11 月 7 日 (水) 17 時まで
に必着とします。出願期間後に到着した出願書類のうち、平成 30 年 11 月 6 日 (火) までの
発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

(上記提出期限を過ぎたものは、受理しません。)

② 入学検定料

入学検定料 17,000 円

本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関(銀行、
信用金庫、信用組合、農協、漁協)窓口から振り込んでください。(ゆうちょ銀行・郵便局から
のお振込みはできません。)振込手数料は、志願者負担となります。

※ 金融機関の窓口受付終了時刻までに振り込んでください。また、土・日・祝日は休業となり
ますので、注意してください。

※ A T M (現金自動預払機)、携帯電話、パソコン等からは振込まないでください。

【入学検定料の返還について】

出願書類受理後は、原則として入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振込
後、出願を取り止めた場合は返還手続きを行うことができますので、平成 31 年 2 月 28 日 (木)
までに本要項 22 ページの「Ⅷ. (1) 問い合わせ先」に連絡してください。なお、返還手続きの
際は「領収書(本人控)」及び「振込金証明書(提出用)」が必要になります。

③ 出願方法

志願者は、以下の出願書類（１～６及び必要に応じて提出する書類）を、一括して本要項に添付の入学願書提出用封筒に入れ、差出人欄等に記入後、出願期間内に以下の提出先へ書留速達郵便で郵送してください。出身高等学校等で取りまとめて提出する場合も、志願者ごとに本要項に添付の封筒に入れて郵送してください。

提出先 公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。なお、郵送された出願書類について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」で志願者本人が確認してください。

また、出願書類受理後はいかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更及び入学検定料の返還には応じません。出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

【出願に必要な書類等】

出願書類		説明事項
1	入学志願書	本学所定の用紙を使用し、添付された記入例に従い志願者本人が記入してください。
2	写真票	写真票の所定欄に、写真（無帽上半身正面、出願前 3 か月以内に撮影したもの、縦 4cm×横 3cm、カラー・白黒いずれも可、裏面に志願学科名及び氏名を明記）を貼り付けてください。
	受験票	本学所定の様式をご使用ください。
	入学検定料振込金 証明書貼付用紙	入学検定料振込後、「振込金証明書（提出用）」に取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し、本要項に添付の「入学検定料振込金証明書貼付用紙」に貼ってください。 「領収書（本人控）」は大切に保管してください。 納入方法は本要項 6 ページの「(5) ②入学検定料」を参照してください。
3	受験票送付用封筒	受験票等を送付しますので、添付の長 3 封筒に確実に届く住所を記入し、必ず速達料金（372 円）の切手を貼ってください。
4	調査書等	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類を、また、これらの書類等を提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書を提出してください。
5	推薦書	本学所定用紙により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
6	志願理由書	本学所定用紙により、志願する理由をできるだけ具体的に 500 字以内で作成し、提出してください。

(6) 受験票の発送

平成 30 年 11 月 9 日（金）頃に発送します。

平成 30 年 11 月 14 日（水）までに受験票が到着しない場合は、公立小松大学学生課入試係
（電話：0761-23-6600）まで連絡してください。

(7) 合格者発表

合格者の受験番号を次のとおり発表します。また、合格者には、合格通知書、入学手続要項を送付します。受験者の出身学校長には、選抜の結果を通知します。

なお、電話による可否の照会には応じません。

発表日時 平成 30 年 11 月 22 日（木）13 時（予定）

発表場所 中央キャンパス 石川県小松市土居原町 10 番地 10

公立小松大学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

(8) 入学手続

入学手続の詳細は、「合格通知書」とともに送付する「入学手続要項」を参照してください。

① 入学手続期間

平成 30 年 11 月 26 日（月）～12 月 7 日（金） ※期間内必着です。

提出先：公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

② 提出書類

提出の時期・方法については、入学手続要項でお知らせします。

ア 本学受験票

イ 入学料の振込金証明書

ウ 学生証作成票（本学所定の用紙、写真貼付）

エ 卒業証明書

4. 一般推薦

(1) 募集人員

学部	学科	募集人員
生産システム科学部	生産システム科学科	7 人
保健医療学部	看護学科	2 人
	臨床工学科	3 人
	計	5 人
国際文化交流学部	国際文化交流学科	7 人
合 計		19 人

(注) 1. 大学入試センター試験を課します。

2. 推薦入試の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般入試の合格者で補充します。

(2) 推薦要件

以下の①から③のすべての条件を満たす者

- ① 志願する学部学科が課す平成 31 年度大学入学者選抜大学入試センター試験の教科・科目を受験する者で、次のア～ウのいずれかに該当するもの

ア 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者

イ 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに修了又は修了見込みの者

ウ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までに修了又は修了見込みの者

- ② 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が「3.5 以上」あり、出身学校長が責任を持って推薦できる者（高等学校からの推薦人数は、各学部学科とも 1 校 1 人以内）

- ③ 合格した場合、入学することを確約できる者

(3) 選抜方法

一般推薦は、平成 31 年度大学入試センター試験により一定の基礎学力を確かめるとともに、調査書、推薦書、志願理由書、面接、課題作文により総合的に判定します。

なお、大学入試センター試験の前年度の成績は利用しないので、平成 31 年度大学入試センター試験を必ず受験してください。

【大学入試センター試験の教科・科目等について】

① 大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等について

ア 『「地理歴史」「公民」』の受験科目を1科目と指定した学部学科において2科目受験している場合及び「理科」の受験科目を1科目と指定した学部学科において2科目受験している場合は、それぞれ受験した科目のうち第1解答科目の成績を利用します。（第1解答科目が指定した科目以外の場合は失格となります。）

（大学入試センター試験の『「地理歴史」「公民」』及び「理科②」の試験時間において2科目を選択する場合、解答順に前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とします。）

イ 大学入試センター試験で「数学」2科目を課す学部学科については、2科目の合計を表記しています。

ウ 大学入試センター試験で「英語」を課す学部学科については、筆記試験とリスニングテストを利用します。

なお、リスニングテストの免除を大学入試センターに申請し、許可された者の英語については、筆記試験の得点を傾斜配点せずに利用します。

② 大学入試センター試験で、志願する学部学科が課すすべての教科・科目等を受験しなければ、個別学力検査等を受験することはできません。また、個別学力検査等で、志願する学部学科が課すすべての教科・科目等を受験しなければ失格となります。

③ 各学部学科の内容が表示してある表の下にも「注意事項」が書いてありますので、必ず参照してください。

【生産システム科学部】

大学入試センター試験・個別学力検査等の利用教科・科目名等

学科	募集 人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名等		個別学力検査等 教科・科目名等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
生産システム 科学科	7人	数学	「数学Ⅰ・数学A」	その他	面接（個人） 多面的な質問を行い、 勉強意欲と資質を 評定します。 （数学・物理の基礎 に関する試問を含む。）
			「数学Ⅱ・数学B」		
		理科※	「物理」		
			[2教科3科目]		

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験の区分		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
生産システム 科学科	センター試験				200 100×2	100				300
	個別試験								100	100
	計				200	100			100	400

大学入試センター試験の注意事項

※「理科②」で2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を利用します。

また、第1解答科目が指定した科目「物理」以外の場合は失格となります。

【保健医療学部】

大学入試センター試験・個別学力検査等の利用教科・科目名等

学科	募集 人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名等		個別学力検査等 教科・科目名等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
看護学科	2 人	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	その他	面接（個人） 多面的な質問を行い、 勉学意欲と資質・適性を 評価します。
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
		外国語	「英語」（リスニングを含む。）		
		[2 教科 3 科目]			
臨床工学科	3 人	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」から1科目	その他	面接（個人） 多面的な質問を行い、 勉学意欲と資質・適性を 評価します。
			「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」から1科目		
		外国語	「英語」（リスニングを含む。）		
		[2 教科 3 科目]			

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験の区分		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計
看護学科	センター試験				100 50×2		200			300
	個別試験								200	200
	計				100		200		200	500
臨床工学科	センター試験				100 50×2		200			300
	個別試験								200	200
	計				100		200		200	500

大学入試センター試験の注意事項（看護学科・臨床工学科 共通）

1. 「数学」は、2科目とも素点100点満点を傾斜配点で50点とし、合わせて100点とします。
2. 「英語」は、筆記試験（素点200点満点）とリスニングテスト（素点50点満点）の合計点（250点）を傾斜配点で200点とします。

【国際文化交流学部】

大学入試センター試験・個別学力検査等の利用教科・科目名等

学科	募集 人員	大学入試センター試験の利用教科・科目名等		個別学力検査等 教科・科目名等	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
国際文化交流 学科	7 人	国語	国語	その他	面接（個人） 多面的な質問を行い、勉 学意欲と資質を評定しま す。 課題作文 日常生活又は地域、国際 をテーマとする日本語に よる導入文（リード文）を 提示し、当該テーマにつ いて自由作文させること で、文章表現能力等の資 質を評定します。
		地理 歴史 公民 ※	「世界史 A」、「世界史 B」、「日本史 A」、「日 本史 B」、「地理 A」、「地理 B」、 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、 政治・経済」から 1 科目		
		外国語	「英語」（リスニングを含む。）		
		[3 教科 3 科目]			

大学入試センター試験・個別学力検査等の配点

試験の区分		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	課題作文	面接	配点合計
国際文化交流 学科	センター試験	100	100				200			400
	個別試験							200	200	400
	計	100	100				200	200	200	800

大学入試センター試験の注意事項

※『「地理歴史」「公民」』で 2 科目受験している場合は、第 1 解答科目の成績を利用します。

1. 「国語」は、素点 200 点満点を傾斜配点で 100 点とします。
2. 「英語」は、筆記試験（素点 200 点満点）とリスニングテスト（素点 50 点満点）の合計点（250 点）を傾斜配点で 200 点とします。

(4) 試験期日・試験時間・試験会場

学部	学科	試験期日・試験時間	試験会場
生産システム科学部	生産システム科学科	平成 31 年 2 月 2 日 (土) 面接 9:00～	栗津キャンパス
保健医療学部	看護学科	平成 31 年 2 月 2 日 (土) 面接 9:00～	栗津キャンパス
	臨床工学科	平成 31 年 2 月 2 日 (土) 面接 9:00～	中央キャンパス
国際文化交流学部	国際文化交流学科	平成 31 年 2 月 2 日 (土) 課題作文 9:00～10:30 面接 13:00～	中央キャンパス

(注) 試験会場等の詳細は、受験票送付の際に通知します。

(5) 出願手続

① 出願期間

平成 30 年 12 月 17 日 (月) ～12 月 25 日 (火) ※期間内必着です。

※ 出願書類は、郵送(書留速達郵便)のみとし、平成 30 年 12 月 25 日 (火) 17 時までに必着とします。出願期間後に到着した出願書類のうち、平成 30 年 12 月 24 日 (月) までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

(上記に記載された提出期限を過ぎたものは、受理しません。)

② 入学検定料

入学検定料 17,000 円

本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関(銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協)窓口から振り込んでください。(ゆうちょ銀行・郵便局からのお振込みはできません。)振込手数料は、志願者負担となります。

※ 金融機関の窓口受付終了時刻までに振り込んでください。また、土・日・祝日は休業となりますので、注意してください。

※ A T M (現金自動預払機)、携帯電話、パソコン等からは振込まないでください。

【入学検定料の返還について】

出願書類受理後は、原則として入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還手続きを行うことができますので、平成 31 年 2 月 28 日 (木) までに本要項 22 ページの「Ⅷ. (1) 問い合わせ先」に連絡してください。なお、返還手続きの際は「領収書(本人控)」及び「振込金証明書(提出用)」が必要になります。

③ 出願方法

志願者は、以下の出願書類(1～6 及び必要に応じて提出する書類)を、一括して本要項に添付の入学願書提出用封筒に入れて、差出人欄等に記入後、出願期間内に以下の提出先へ書留速達郵便で郵送してください。

なお、出身高等学校等で取りまとめて提出する場合も、志願者ごとに本要項に添付の封筒に入れて郵送してください。

提出先 公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

なお、郵送された出願書類について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」で志願者本人が確認してください。

また、出願書類受理後はいかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更及び入学検定料の返還には応じません。出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

【出願に必要な書類等】

出願書類		説明事項
1	入学志願書	本学所定の用紙を使用し、添付された記入例に従い志願者本人が記入してください。 一般推薦の志願者は、「平成 31 センター試験成績請求票」の推薦国公立推薦入試用（再交付を受けた場合は再交付された成績請求票）を入学志願書の所定欄に全面糊付けして貼り付けてください。
2	写真票	写真票の所定欄に、写真（無帽上半身正面、出願前 3 か月以内に撮影したもの、縦 4cm×横 3cm、カラー・白黒いずれも可、裏面に志願学科名及び氏名を明記）を貼り付けてください。
	受験票	本学所定の様式をご使用ください。
	入学検定料振込金証明書貼付用紙	入学検定料振込後、「振込金証明書（提出用）」に取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し、本要項に添付の「入学検定料振込金証明書貼付用紙」に貼ってください。 「領収書（本人控）」は大切に保管してください。 納入方法は本要項 14 ページの「(5) ②入学検定料」を参照してください。
3	受験票送付用封筒	受験票を送付しますので、添付の長 3 封筒に確実に届く住所を記入し、必ず速達料金（372 円）の切手を貼ってください。
4	調査書等	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類を、また、これらの書類等を提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書を提出してください。
5	推薦書	本学所定用紙により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
6	志願理由書	本学所定用紙により、志願する理由をできるだけ具体的に 500 字以内で作成し、提出してください。

(6) 受験票の発送

平成 31 年 1 月 11 日（金）頃に発送します。

平成 31 年 1 月 18 日（金）までに受験票が到着しない場合は、公立小松大学学生課入試係（電話：0761-23-6600）まで連絡してください。

(7) 合格者発表

合格者の受験番号を次のとおり発表します。また、合格者には、合格通知書、入学手続要項を送付します。受験者の出身学校長には、選抜の結果を通知します。

なお、電話による可否の照会には応じません。

発表日時 平成 31 年 2 月 10 日（日）13 時（予定）

発表場所 中央キャンパス 石川県小松市土居原町 10 番地 10

公立小松大学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

(8) 入学手続

入学手続の詳細は、「合格通知書」とともに送付する「入学手続要項」を参照ください。

① 入学手続期間

平成 31 年 2 月 11 日（月）～ 2 月 19 日（火） ※期間内必着です。

提出先：公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

② 提出書類

提出の時期・方法については、入学手続要項でお知らせします。

ア 本学受験票

イ 大学入試センター試験受験票

ウ 入学料の振込金証明書

エ 学生証作成票（本学所定の用紙、写真貼付）

オ 卒業証明書

Ⅲ. 社会人入試

(1) 募集人員

学部	学科	募集人員
保健医療学部	看護学科	若干名
	臨床工学科	若干名
	計	若干名

(注) 大学入試センター試験を免除します。

(2) 出願資格

次のア～ウのいずれかに該当し、満 23 歳（平成 31 年 3 月 31 日現在）に達しており、社会人としての実務経験（非正規雇用及び NPO、NGO での活動を含む。）を 3 年以上有する者を対象に、社会人入試を実施します。

ア 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者

イ 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者

ウ 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

※ 1. 社会人としての実務経験について、定時制・通信制及び夜間部等における学校在学期間中の勤務期間、家業（自営業等）の従事期間は、実務経験に算入します。実務経験に関する照会は、本要項 22 ページの「Ⅷ. (1) 問い合わせ先」へ照会ください。

2. 上記出願資格「ウ」により出願しようとする者は、事前に入学資格審査を行う場合がありますので、願書受付開始日の 1 週間前までに本要項 22 ページの「Ⅷ. (1) 問い合わせ先」へ照会ください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、調査書、志願理由書、面接、小論文により総合的に判定します。

学部学科		募集人員	選抜方法等
保健医療学部	看護学科	若干名	面接（個人） 200 点 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評価します。 小論文 200 点 人間、社会、健康、自然等に関する課題について、論述することを求めます。
	臨床工学科	若干名	面接（個人） 200 点 多面的な質問を行い、勉学意欲と資質・適性を評価します。 小論文 200 点 人間、社会、健康、自然等に関する課題について、論述することを求めます。

(4) 試験期日・試験時間・試験会場

学部	学科	試験期日・試験時間	試験会場
保健医療学部	看護学科	平成 30 年 11 月 17 日 (土) 小論文 9:00～10:00 面接 11:00～	栗津キャンパス
	臨床工学科	平成 30 年 11 月 17 日 (土) 小論文 9:00～10:00 面接 11:00～	中央キャンパス

※ 試験会場等の詳細は、受験票送付の際に通知します。

(5) 出願手続

① 出願期間

平成 30 年 11 月 1 日 (木) ～11 月 7 日 (水) ※期間内必着です。

※ 出願書類の提出は、郵送（書留速達郵便）のみとし、平成 30 年 11 月 7 日 (水) 17 時まで
に必着とします。出願期間後に到着した出願書類のうち、平成 30 年 11 月 6 日 (火) までの
発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。
(上記提出期限を過ぎたものは、受理しません。)

② 入学検定料

入学検定料 17,000 円

本要項に添付の振込依頼書に必要事項を記入の上、「電信扱」が利用できる金融機関（銀行、
信用金庫、信用組合、農協、漁協）窓口から振り込んでください。(ゆうちょ銀行・郵便局から
のお振込みはできません。) 振込手数料は、志願者負担となります。

※ 金融機関の窓口受付終了時刻までに振り込んでください。また、土・日・祝日は休業となり
ますので、注意してください。

※ ATM（現金自動預払機）、携帯電話、パソコン等からは振込まないでください。

【入学検定料の返還について】

出願書類受理後は、原則として入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振込
後、出願を取り止めた場合は返還手続きを行うことができますので、平成 31 年 2 月 28 日 (木)
までに本要項 22 ページの「Ⅷ. (1) 問い合わせ先」に連絡してください。なお、返還手続きの
際は「領収書（本人控）」及び「振込金証明書（提出用）」が必要になります。

③ 出願方法

志願者は、以下の出願書類（1～7 及び必要に応じて提出する書類）を、一括して本要項に添
付の入学願書提出用封筒に入れ、差出人欄等に記入後、出願期間内に以下の提出先へ書留速達
郵便で郵送してください。

提出先 公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。

なお、郵送された出願書類について、本学への到着（配達）の有無の問い合わせには応じません。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」で志願者本人が確認してください。

また、出願書類受理後はいかなる理由があっても書類の返却、記載事項の変更及び入学検定料の返還には応じません。出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。

【出願に必要な書類等】

出願書類		説明事項
1	入学志願書	本学所定の用紙を使用し、添付された記入例に従い志願者本人が記入してください。
2	写真票	写真票の所定欄に、写真（無帽上半身正面、出願前 3 か月以内に撮影したもの、縦 4cm×横 3cm、カラー・白黒いずれも可、裏面に志願学科名及び氏名を明記）を貼り付けてください。
	受験票	本学所定の様式をご使用ください。
	入学検定料振込金 証明書貼付用紙	入学検定料振込後、「振込金証明書（提出用）」に取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し、本要項に添付の「入学検定料振込金証明書貼付用紙」に貼ってください。 「領収書（本人控）」は大切に保管してください。納入方法は本要項 18 ページの「(5) ②入学検定料」を参照してください。
3	受験票送付用封筒	受験票を送付しますので、添付の長 3 封筒に確実に届く住所を記入し、必ず速達料金（372 円）の切手を貼ってください。
4	調査書等	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類を、また、これらの書類等を提出できない場合は、出身高等学校を所管する教育委員会、知事又は出身高等学校長が作成した調査書を発行できない旨の証明書を提出してください。
5	履歴書	本学所定の用紙により、社会人としての実務経験（非正規雇用及び NPO、NGO での活動を含む）を 3 年以上有することが判るように作成し、提出してください。
6	志願理由書	本学所定用紙により、志願する理由をできるだけ具体的に 500 字以内で作成し、提出してください。
7	実務経験の証明書	志願者が実務経験（非正規雇用及び NPO、NGO での活動を含む。）を 3 年以上有することを証明する勤務先等の期間証明書（様式任意）を提出してください。 本証明書提出に関する疑問点等については、本要項 22 ページの「Ⅷ. (1) 問い合わせ先」に照会ください。

(6) 受験票の発送

平成 30 年 11 月 9 日（金）頃に発送します。

平成 30 年 11 月 14 日（水）までに受験票が到着しない場合は、公立小松大学学生課入試係（電話：0761-23-6600）まで連絡してください。

(7) 合格者発表

合格者の受験番号を次のとおり発表します。また、合格者には、合格通知書・入学手続要項を送付します。なお、電話による可否の照会には応じません。

発表日時 平成 30 年 11 月 22 日（木）13 時（予定）

発表場所 中央キャンパス 石川県小松市土居原町 10 番地 10

公立小松大学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

(8) 入学手続

入学手続の詳細は、「合格通知書」とともに送付する「入学手続要項」を参照してください。

① 入学手続期間

平成 30 年 11 月 26 日（月）～12 月 7 日（金） ※期間内必着です。

提出先：公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

② 提出書類

ア 本学受験票

イ 入学料の振込金証明書

ウ 学生証作成票（本学所定の用紙、写真貼付）

IV. 受験及び就学上特別な配慮を必要とする者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい等があり、受験及び就学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学に事前相談書等を提出し、相談してください。

(1) 相談締切日

① 推薦入試 地域推薦：平成 30 年 10 月 15 日（月）まで

一般推薦：平成 30 年 11 月 26 日（月）まで

② 社会人入試 平成 30 年 10 月 15 日（月）まで

(2) 提出書類

事前相談書（以下の①～⑦の事項を記載）及び以下の添付書類を提出してください。

【事前相談書（記載事項）】 ※様式任意。

① 志願者氏名

② 連絡先

③ 障がいの種類・程度

- ④ 志願する学部学科、受験する入試区分
- ⑤ 受験・就学において配慮を希望する事項
- ⑥ 高等学校若しくは中等教育学校等でとられていた配慮
- ⑦ 日常生活の状況

【添付書類】

- ① 医師の診断書（3 か月以内の証明書）
- ② 大学入試センター試験の「受験上の配慮事項決定通知書（写）」（通知を受けている者のみ）

（３）相談先

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

電 話：0761-23-6600 （平日 9 時から 17 時まで）

E-mail: nyushi@komatsu-u.ac.jp

V. 入試情報の公表

（１）出願状況

出願期間終了後に、学部学科別の志願者数及び倍率を公表します。

（２）試験実施結果

平成 31 年度入学者選抜試験の実施結果について、平成 31 年 5 月以降に入学試験区分に基づき志願者、受験者、合格者及び入学者数を公表します。

（３）成績開示

推薦入試（一般推薦、地域推薦）及び社会人入試については、入学試験の個人成績の開示は行いません。

VI. 個人情報の取扱い

出願及び受験に伴う個人情報は、入学者選抜以外の目的には使用しません。ただし、本学の推薦入試における合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

VII. 初年度学納金等

初年度学納金等は、次の通り予定しています。

(1) 入学料

市内学生 282,000 円

その他 423,000 円

※ 「市内学生」とは、次のいずれかに該当する者を示します。

○ 入学者本人が入学前年の4月1日以前から引き続き小松市内に住所を有している者

○ 入学者本人は「小松市民」ではないが、入学前年の4月1日以前から引き続き1親等の親族が小松市内に住所を有している者

※ 納入した入学料はいかなる理由があっても返還いたしません。

(2) 授業料

授業料（年額） 585,800 円

(3) その他

○ 実習費（年間） 50,000 円（教育実習費：生産システム科学部及び保健医療学部）

実習費は、教育研究のための研究設備や実験、実習のための経費の一部となります。実習衣、教科書代等は含まれていません。

○ 入学時までにはノート型パソコンが必要となります。入学時までにはノート型パソコンが準備できなかった場合、入学時以降に一括購入（自費）していただきます。

VIII. その他

(1) 問い合わせ先

公立小松大学 学生課入試係

〒923-0921 石川県小松市土居原町10番地10（中央キャンパス）

電話 0761-23-6600（平日9時から17時まで）

FAX 0761-48-3248 E-mail: nyushi@komatsu-u.ac.jp

【不測の事態が発生した場合の情報提供】

不測の事態により試験時間等を変更する場合は、本学のWebサイトに随時情報を掲載しますので、受験直前は特に注意してください。

公立小松大学ホームページ <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

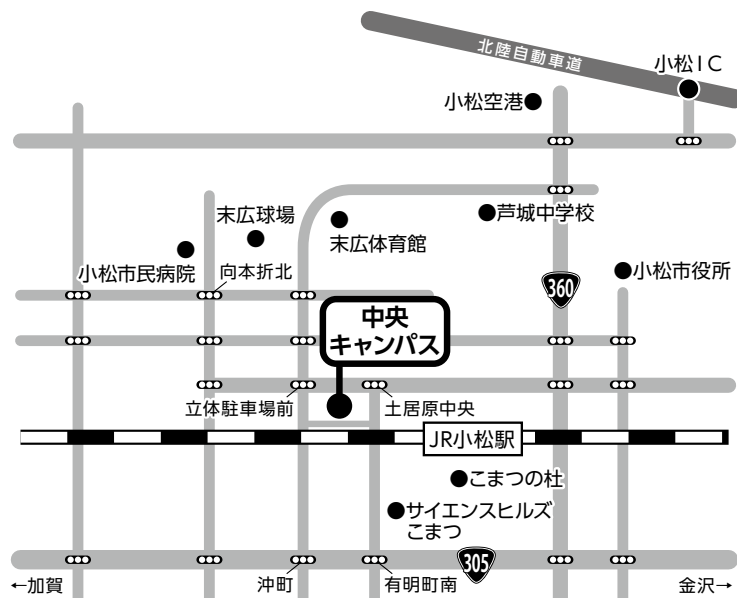
(2) 試験会場等所在地略図

① 中央キャンパス

保健医療学部臨床工学科、国際文化交流学部の試験会場
合格者発表場所

所在地 〒923-0921 石川県小松市土居原町 10 番地 10

アクセス JR小松駅から徒歩約 1 分



② 栗津キャンパス

生産システム科学部、保健医療学部看護学科の試験会場

所在地 〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ 1 番地 3 (小松短期大学)

アクセス JR栗津駅から徒歩約 12 分

